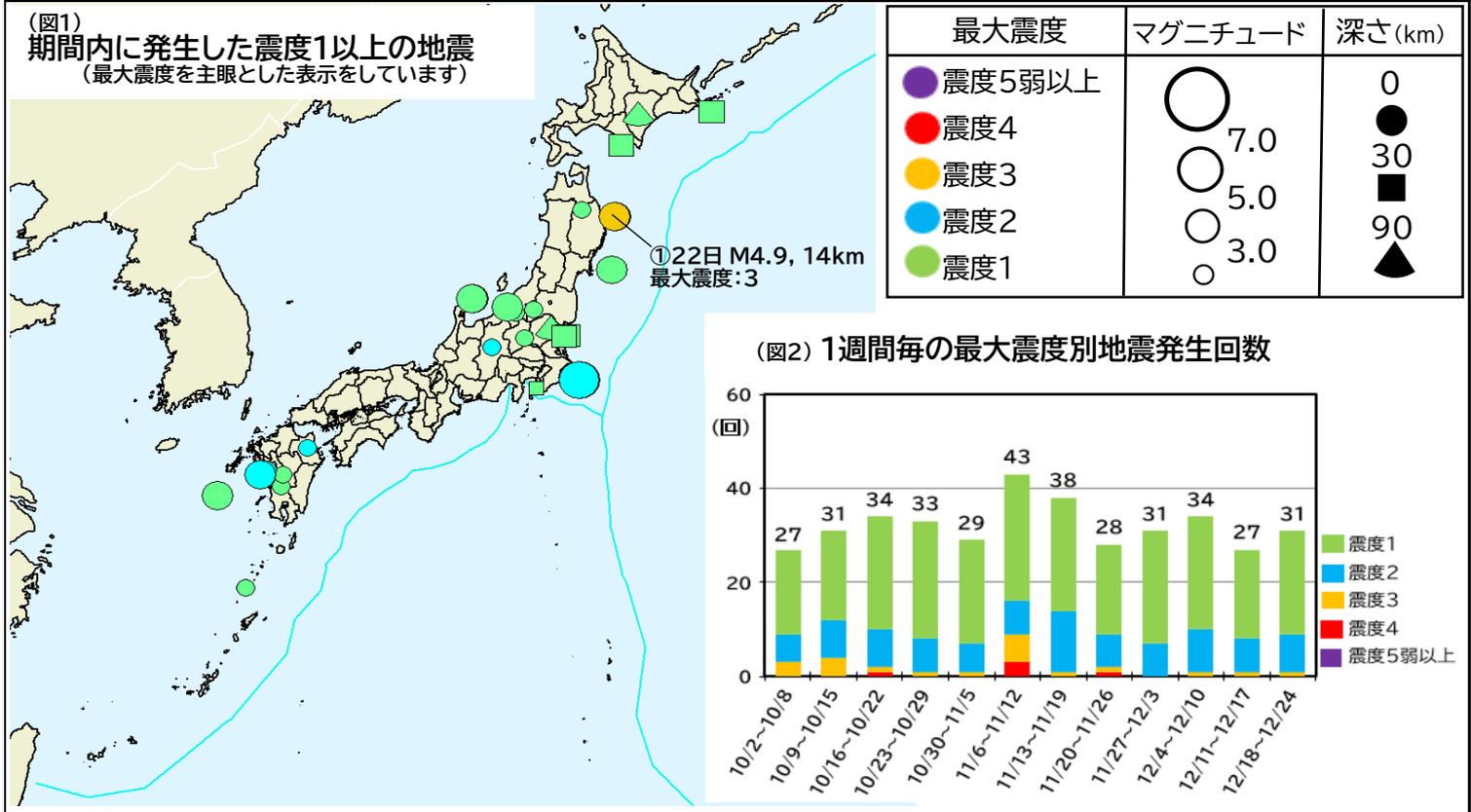


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が31回発生。最大震度は3。■
- ①12月22日10時45分に岩手県沖で発生した地震(M4.9、深さ14km)により、岩手県宮古市で震度3を観測したほか、東北地方で震度2～震度1を観測。

トピックス

■ 房総半島東方沖の地震活動 ■

- ・12月21日～22日にかけて房総半島東方沖で最大震度2を観測する地震が4回発生しました。最大Mは5.4でした。そこで、この付近の過去の地震活動を調べてみました。
- ・この付近は陸のプレートの下にフィリピン海プレートと太平洋プレートが沈み込む複雑な地形をした地域であることから、地震活動は活発であり定常的な地震活動が見られるところです(図3)。
- ・図3に青破線で示した今回の震央付近の活動状況の経過を示した図4を見ると、M5を超える地震の発生は多くありませんが、2011年以降に少し多くなっている様子が見られます。
- ・また、図4からは2007年6月～9月にかけて群発的な活動が見られ、この活動での最大Mは5.1で、最大震度は2でした。
- ・更に、2011年の東北地方太平洋沖地震の発生に伴い活動が活発化し、2011年以降に発生した地震の最大Mは5.9で最大震度は4でした。2007年と2011年と今回の活動の震央分布図を図5に示しました。

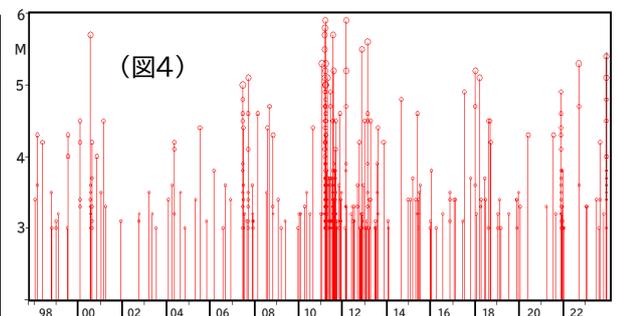
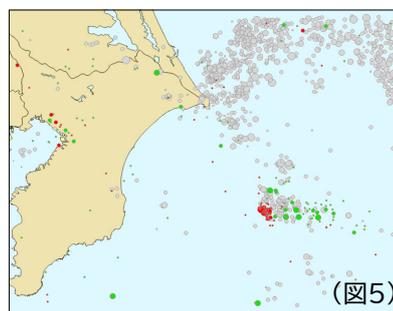
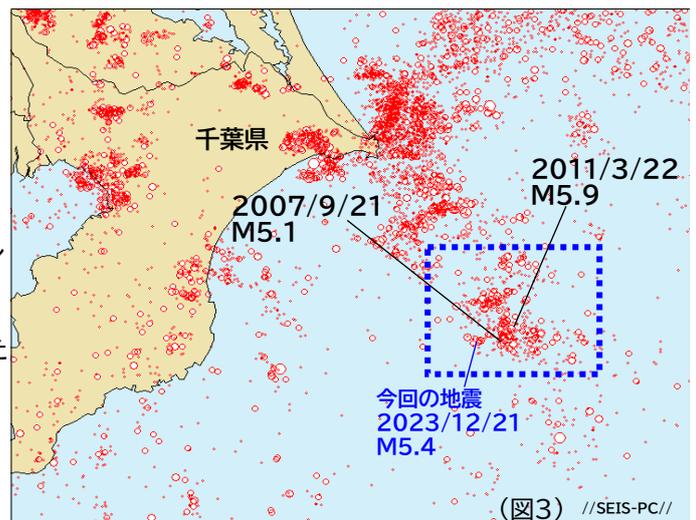


図3: 房総半島東方沖の地震活動 (M $\geq$ 3.0) 1997年10月1日～2023年12月23日

図4: 図3の青破線内の活動経過図

図5: 図3の青破線内に注目した2007年(緑丸)、2011年(灰色丸)、今回(赤丸)の震央分布図